

貧酸素水塊速報 (2014年)

【発行】 ○ 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 ○ 神奈川水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会
 【協力】 千葉県環境研究センター ○ 東京都環境局
 第三管区海上保安本部 ○ (独)国立環境研究所
 ○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

平成26年9月16～17日観測結果

貧酸素水塊は内湾北西部～神奈川県沖に分布しています(図1)。縦断ラインでの鉛直分布から、貧酸素水塊の厚みは海底から数メートル程度と薄いため、規模は例年より低めになっています(図2, 3)。

水温は表層は23～25℃, 底層は20～23℃です。

北部の海域には褐色を呈する赤潮が見られています。

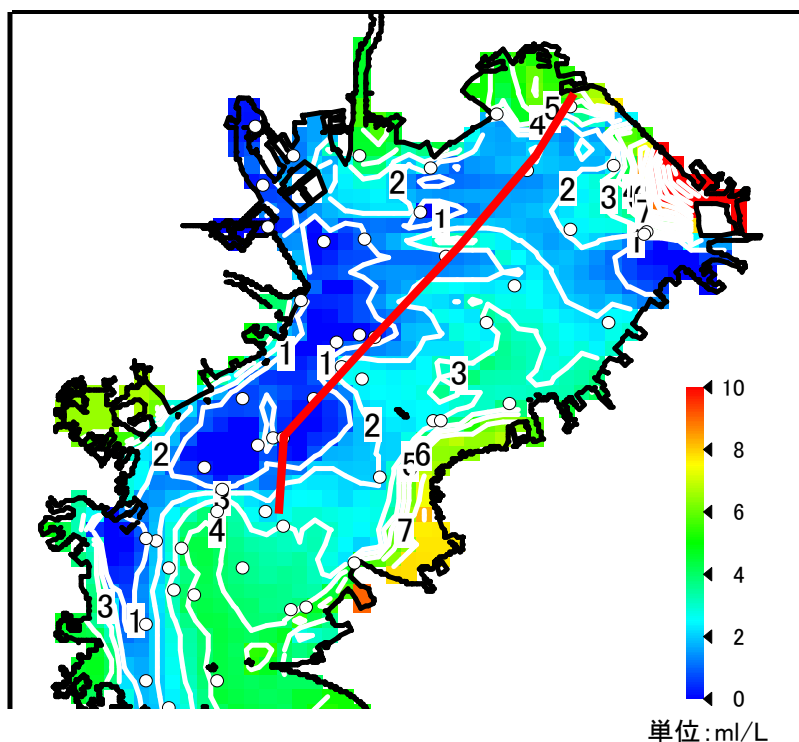


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

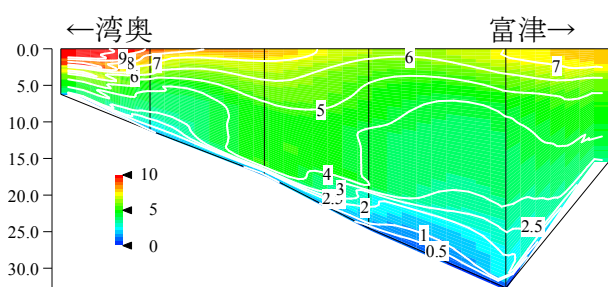


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

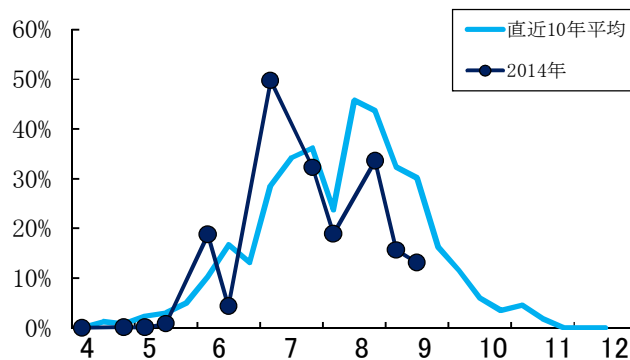


図3 貧酸素水塊の規模

(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)